

D-mail

オフィスにOasisを

VOL.190



Present 「スペシャルティコーヒー 3種 飲み比べセット」を130名様に!
 詳しくは本誌を読んで、インターネットで「**ダイオース**」を検索

オフィス川柳
募集

コーヒーと 共に飲み干す 勤務時間 (神奈川県 池様)

190号 Present

PHILOCOFFEEA 代表 粕谷哲氏が
 自ら選定・焙煎・ブレンドした特別なコーヒー3種
 (エチオピア・ケニア・コロンビア)をお楽しみください!



「**スペシャルティコーヒー
 3種 飲み比べセット**」を130名様にプレゼント

今号のクイズ

ワールドブリューワーズカップ2022が開催される都市は?
 1.メルボルン 2.ロンドン 3.ニューヨーク



▲WEB応募フォームはこちら

①クイズの答え ②D-mailの号数(今号は190号)③お名前 ④貴社名
 ⑤貴社ご住所 ⑥TEL ⑦ご利用頂いているダイオースの商品 ⑧いつも
 飲んでいるコーヒー ⑨弊社担当営業所 ⑩弊社担当者 ⑪商品や
 「D-mail」に関するご意見・ご要望をお書きの上、官製ハガキ、当社ウェブ
 サイト(<https://www.daiohs.com>)、または下記応募用紙を担当にお渡しなど、いずれか
 にてご応募ください。厳正なる抽選の上、当選された方には担当者が景品をお届けします。

宛先 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 丸の内サピアタワー 14階
 (株)ダイオース ジャパン「D-mailプレゼント」係

締め切り 2022年11月9日消印まで有効

※お客様からお寄せいただいた個人情報、投稿作品のご紹介、プレゼントの抽選及び発送以外には利用いたしません。
 前号クイズの答え▶Vol.189の答えは3の「フィンランド」でした。

▼ 皆様の声をダイオースにお聞かせください!! ▼

D-mail Vol.190

●クイズの答え ●お名前 ●貴社名

●貴社名
 ●ご住所 TEL ()

●ご利用頂いている
 ダイオースの商品 ●いつも飲んでいる
 コーヒー

●弊社担当
 営業所 ●弊社
 担当者

●商品や「D-mail」についての感想・要望・オフィス川柳

表紙の器プレゼントに応募
 (ご希望の方は□内にチェックを入れてください)



地球環境にやさしい印刷
 方法で作成されています

D-mail 第190号

発行所/株式会社ダイオース ジャパン
 ダイオースOCSチェーン本部
 発行日/ 2022.10.11



いつもありがとうございます。空間除菌機/
 ナノシードのおかげで、社内の空気は常に
 きれいな気がします。(東京都 佐野様)
 編集部▶弊社の商品をご利用いただきありがた
 ございます! 空気がきれいだと気分爽快ですよ
 ね! 気持ちよく仕事ができるお手伝いできてい
 ればうれしい限りです(^_^)

毎 回機械の手入れもきれいにしていた
 だき、楽しい話題もしてくれて、機械の故
 障もすぐに対応していただけるので、飲みたい
 ときにすぐおいしいコーヒーが飲めるので、ありが
 たいです。(岩手県 小林様)
 編集部▶そう言うってただで、日々の励みになり
 ます! お手入れとアフターフォローもしっかりと
 行ってまいりますので、今後ともよろしく願
 いたします(^_^)

From User's Voice Mail

編集部へ寄せられた
 皆様からの便りを紹介します
 コメント採用された方にはもれなく粗品をプレゼント!

コロナ禍でも笑顔(マスクの下は)で届けて
 くれる担当者さんに感謝。いつもと変わ
 らない安心感と、軽やかな楽しいトークにと
 も癒やされます。ピリピリすることも多い
 ですが、コーヒーの香りとおいしさで、コー
 ヒーがない生活は考えられません!! (北海道 竹本様)
 編集部▶コーヒーがない生活(++) コーヒー好
 きの編集部一同も考えられません! コロナ禍
 が続いておりますが、笑顔を忘れず、安心感と安
 らぎを商品とともに皆さまにお届けいた
 します!

日本の名城めぐり 第34回 仙台城



天下取りの野望を抱いた独眼竜の城
 東北一の大都市でありながら、豊かな緑が広がる
 美しい風景から「杜の都」と呼ばれている、宮城県
 仙台市。街の西に位置し、標高約130メートル、
 東と南を断崖が固める天然の要害に築かれた「仙台
 城」は、独眼竜と恐れられ、知恵と才覚で仙台藩62
 万石を一代でつくりあげた戦国武将、伊達政宗の居
 城です。現存する建築物はありませんが、見とこ
 るはたつぷり。切込接を用いた本丸北壁の石垣は、
 高さ最高17メートル、勾配約70度。迫力のある見
 事な高石垣と美しい反りが魅力です。また、本丸
 御殿の中心であり、千畳敷と称されるほどの広さ
 を誇った約430畳分の本丸大広間の跡には、礎石
 が配置され、当時の建物の規模や部屋割りが体験
 できるように表現されています。さらに、伊達政宗
 騎馬像がある本丸跡に立てば、天下取りの野望に
 燃えた政宗と同じ視線で、緑に包まれた仙台の街
 並みと広大な太平洋を一望できます。

表紙の器を1名様に
 プレゼントします!



今回の表紙で使われた器
 をプレゼントします。ご応募
 される方は専用の応募
 欄にチェックをしていただ
 いたか、「表紙の器プレゼン
 ト希望」と書いてご応募
 ください。
 ※実際に表紙撮影に使用した器
 です。

今さら聞けない 第11回 カタカナビジネス用語

横文字の用語を突然使われて、
 意味が分からずに困ることはありませんか?
 ビジネスでよく出てくるカタカナ用語について紹介します。

What is オーズライズ

正式に認められる、権限を与えられる、公認される、とい
 うような意味。「コンセンサス」と似ていますが、意見の一致、
 集団の総意など、複数人から合意を得るのがコンセンサス。



「部長のオーズライズを得ています」
 「この情報はオーズライズされてて、
 信ぴょう性が高い」
 「早急に新商品のオーズライズを取得しなさい」

世界の大舞台に挑むバリスタ 小野 光

ダイオーズジャパンとアドバイザー契約をいただいている PHILCOFFEA 代表であり、World Brewers Cup2016 世界チャンピオンの粕谷哲さん。その粕谷さんに指導を受け、過去出場した Japan Brewers Cup で2度の準優勝を果たした小野光さんが、今年3年ぶりの開催となった Japan Brewers Cup 2022 (SCAJ: 日本スペシャルティコーヒー協会主催) で見事チャンピオンに輝き、9月の世界大会出場の切符を手に入れました。そこで、今のお気持ちやコーヒーへの想い、世界大会へ向けての意気込みを小野さんに伺いました。

——ジャパンブリューワーズカップ優勝おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせください。

この大会に挑戦し始めたのは2017年大会からなのですが、やっと優勝できて今までの努力が報われたという気持ちです。

——2度の準優勝を経験されての優勝ですが、苦勞したことは？

本業のお店に立ちながら、練習時間を確保しなければいけないということもありますが、一番むずかしかったのは、大会が終わり次の大会までの期間、モチベーションをつねに高く保ち続けることです。

——コーチである粕谷さんに感謝していることは？

僕が1日かけてやっとできたものを、ふらっと来て「こんな感じで」って淹れたコーヒーがすごくおいしい。そのたびに「なんでおいしくなるんだろう」と考えるきっかけをくれる。そこが、粕谷さんが名コーチ、名バリスタと言われる所以かなと感じています。

——ブレずに大切にしている、コーヒーへの想いは？

いつも「自分がお客さまの立場だったら」と考えています。たとえば、500円～1,500円で提供しているコーヒーを、忙しい時間帯でも、その値段に見合ったクオリティで出せるよう、ブレないクオリティコントロールを店舗ではつねに意識していますし、バリスタとして、どうやればおいしくなるか、今のいいものをさらに良くしたいという想いでコーヒーをつくっています。

——9月メルボルンで開催されるワールドブリューワーズカップ2022への意気込みをお願いします。

今回大会を通して多くの人にサポートしてもらったので、その人たちが「サポートした小野がチャンピオンになった!」と誇りを持っていただけるよう、ベストな結果を残してきます!!

※ブリューワーズカップとは、動力を用いない手動の器具を競技者が自身で選択し抽出技術を競う競技会。ジャパンブリューワーズカップ (JBrC) 優勝者には日本代表としてワールドブリューワーズカップ (WBrC) への出場権が与えられる。

小野さんの優勝報告は粕谷さんのYouTubeチャンネルからも見ることが出来ます!



ダイオーズは、World Brewers Cup2022に出場する小野さんを応援しています。

小野 光さん (左)

2011年に渡豪してメルボルンでバリスタの経験を積み、2014年にスペシャルティコーヒーを提供するカフェ「Brew Bros Coffee」を香港にオープン。2016年、Hong Kong Aeropress Championship で優勝。「株式会社コーヒーのあるところ」に所属トレーナーとして招かれ、カフェメニューやデザートレシピの開発を行っている。Japan Brewers Cup 2022 で優勝。

PHILCOFFEA 代表 粕谷 哲さん (右)

World Brewers Cup2016 でアジア人初の世界チャンピオンに輝く。2021年、コンサルティング会社「株式会社コーヒーのあるところ」を設立。現在、日本を含め世界各国でコーチング、企業へのコンサルタント、製品プロモーションや商品開発を行うだけでなく、大会のジャッジを務めるなど、次世代のバリスタ育成にも尽力している。



PHILCOFFEA

